



平成 30 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 あんしん保証株式会社
代表者名 代表取締役社長 雨坂 甲
(コード：7183、東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部担当 中西 光明
(TEL. 03-3566-0440)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した、平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 30 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,892	298	360	235	13 円 07 銭
今回修正予想(B)	2,719	88	156	101	5 円 65 銭
増減額(B-A)	△173	△210	△204	△134	—
増減率(%)	△6.0	△70.5	△56.7	△57.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	2,323	264	326	216	12 円 28 銭

(注)当社は、平成 28 年 4 月 1 日付及び平成 28 年 12 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の株式分割を行っております。上記では平成 29 年 3 月期（実績）の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

営業収益につきましては、当期重点施策の一つとして「基幹ビジネスの積極推進と事業多角化に向けた体制構築」をかかげ、自社保証商品ならびにクレジットカード会社とのアライアンスによる保証商品、電気・ガス等の生活インフラと家賃のパッケージ保証商品等の販売促進に向け、先行投資としての人材採用を行いながら、新商品による販路拡大を目指してまいりました。

しかしながら、加盟店開拓の伸び悩み、当期より本格稼働した新商品の営業収益の一部が期ずれする影響等により、営業収益は前期比 17.0%の増加の見込みとなるものの、計画比で 6.0%下回る見込みとなりました。

営業費用につきましては、事業拡大に向け新規採用を増加させたこと、また繁忙期に向け臨時職員として派遣社員を採用したことから人件費が計画比 11 百万円の増加、次期基幹システムのデータ移行業務など開発関連費用が計画比 19 百万円の増加、保証残高の成長に伴う求償債権の増加による貸倒引当金繰入が計画比 10 百万円の増加、加えて、当期につきましては弁済計画に比し返済の進捗が遅れている求償債権に対して貸倒引当金を計画比 101 百万円積み増しすることにより、貸倒引当金繰入が計画比 111 百万円の増加となり、営業費用は計画比で 1.4%上回る見込みとなりました。

これらの結果、平成 30 年 3 月期 通期業績予想を上記の通り修正いたしました。

3. 今後の取り組みについて

当社は、更なる事業拡大を見据えた組織体制の構築を行うとともに、当期より開始している全社員を対象とした階層別研修制度による戦力の強化、次期システムの稼働による生産性の向上を図って参ります。

営業面につきましては、既存加盟店営業に加え、新規加盟店開拓にも重点を置き、自社保証商品ならびにクレジットカード会社とのアライアンスによる保証商品や生活インフラと家賃のパッケージ保証商品の積極販売、業界関連企業とのアライアンス推進による新たな販路の拡大を目指して参ります。

債権管理面につきましては、次期基幹システムの稼働による業務の効率化・生産性の向上、弁護士等との提携強化による求償債権の増加の抑制を目指してまいります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上